

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月4日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機タービン建屋2階 中央制御室空調制御盤内部の焦げ確認について】 5号機タービン建屋2階にある中央制御室空調制御盤の内部に焦げを確認。 今後、原因調査および修理を予定。 なお、消防の判断は「非火災」。	G II
2	【6号機6.9kV電源盤の地絡方向継電器の不動作確認について】 6号機の6.9kV電源盤の地絡方向継電器の不動作を確認。 処置としては、当該地絡方向継電器を交換した。	G III
3	【No. 2ろ過水タンク出口止め弁固定用ピンの摩耗について】 No. 2ろ過水タンク出口止め弁の固定用ピンの摩耗を確認。 なお、開閉は可能。 今後、当該固定用ピンを交換予定。	G III